

町民との信頼を力に 町民要求実現へ

誰もが住んでよかったと言える町を目指します!



- ▶小・中学校給食の無償化
- ▶いじめ、不登校対策の強化 (教育総合相談センターの設置)
- ▶国民健康保険税の均等割の軽減・廃止
- ▶移動販売車や交通手段の拡充などで高齢者の買い物支援
- ▶带状疱疹ワクチン接種の費用助成
- ▶学校など公共施設の老朽化の解消、防災対策の強化
- ▶旧半原小学校木造校舎を町指定文化財に

- ▶岸田内閣の大軍拡・大増税に反対!
- ▶紙の保険証の存続を!
- ▶ジェンダー平等
- ▶気候危機打開



日本共産党
井上ひろあき

こんにちは、井上ひろあきです。私の人生のキーワードは、一生懸命に働いて、少しでも人、社会のために生きることが実感できることです。これからも「身近で役立つ議員」をモットーに公約実現に取り組みます。

地域を元気に、安全・安心なまちづくり



無所属
いじま 総一郎

だれもが安心して心豊かに暮らせる愛川を目指し多くの課題に初心を忘れずに取り組みます。

●略歴
昭和21年9月9日生
県立厚木高等学校 卒業
平成7年 愛川町議会議員
議会運営委員会委員長 他を歴任
原白区 元区長
平成27年 愛川町議会議長
半原テレビ協同視聴施設組合 元組合長

●主な役職
愛甲商工会 副会長
愛川地区 自衛官募集 相談員
愛川小田急多摩線延伸促進協議会 副会長

- 雇用確保と勤労者の生活向上
●行政サービスの向上と協働の町づくりの推進
●小・中学校給食の無償化に向けた取り組み
●地域経済活性化のための支援の充実
●安心して暮らせる福祉の町づくりの推進
●地震や自然災害に備えた防災力の強化

かやたかゆき「100%政策提言 有言実行」

私は愛川町で生まれ育ち、地域の皆様に育てて頂きました。その恩返しのために様々なボランティア活動を30年間行っています。4年前に愛川町をもっと良い町にしたいという想いで愛川町議会議員を目指し、おかげさまで1期4年間の活動が出来ました。4年前に皆さまと約束した私の公約は4年間で100%提言させて頂き、多くの政策を実現させて頂きました。私が思い描く「愛のあるまちづくり」は、もっともっと政策を実現する必要があるので2期目に挑戦させて頂きました! 2期目も100%政策提言「有言実行」を必ずお約束いたします!

愛のあるまちづくり
2期目に挑戦 8つの政策

- ・子育てしやすいまち
- ・高齢者に優しいまち
- ・障がい者に優しいまち
- ・文化を大切にするまち
- ・生産年齢人口の増加
- ・災害に強いまちづくり
- ・交通に便利なまちづくり
- ・生活困窮者に優しいまち

今日と同じ明日ではなく、愛川町に新しい風を吹かせます!



かやたかゆき
49歳 無所属

渡辺もといの4つの重点目標

新時代を拓く「まちづくり」のため
現場主義の「渡辺もとい」が取り組みます

- 取り組み1 教育と子育て環境の充実
- 子育て世代への財政的支援の充実
 - 病児保育の導入
 - 安心・安全な通学路の整備
 - 学校施設の大規模リニューアル
- 取り組み2 防災・医療・福祉の充実
- 高齢の買い物支援の充実
 - 一人暮らし高齢者の見守り充実
 - 安心できる地域医療体制の実現
 - 危機管理体制の更なる強化
- 取り組み3 暮らし・地域経済の充実
- 交通インフラの整備
 - 生活道路を見直し交通安全の整備
 - 物価高騰に対応した負担軽減策の充実
 - SDGs実現への取り組み
- 取り組み4 行財政運営の充実
- 官民連携の推進(稼げる公共への転換)
 - 公共施設・インフラ施設の老朽化対策
 - 時代に即した役場組織の改革
 - 次世代に負担を残さない財政運営

渡辺もとい プロフィール

- 神奈川大学卒業
- JT日本たばこ勤務
- 育成会会長
- 愛子連会長
- 町P連会長
- 宅建協会 顧問議員
- 保護司
- 防災士

現在 町議会議長 69歳



無所属
渡辺もとい

愛川町をみんなで変えていこう

～みんなの住みやすい愛川町へ～

公共交通を変えていきます
町道の整備、右折専用車線の増設、公共交通の柱であるバス交通網の維持により渋滞の解消と共に、愛川町の「交通インフラ」を整備します。小田急多摩線延伸を近隣市町村と協力・推進し、愛川町への鉄道路線創設を目指します。

社会保障制度を変えていきます。
人口減少社会に対応する、社会保障制度の抜本的な見直しを断行し、子育て世代や高齢者の住みやすい「愛川町」を実現します。

地域経済を変えていきます。
圏央道、相模原愛川IC周辺への産業用地の集積、内陸工業団地への企業誘致。さがみロボット産業特区を活用した、愛川町での最先端産業への育成に取り組み、活力ある経済基盤を作ります。

熊坂けんたろう 新たな改革
プロフィール 1980年3月7日
[学歴] 中津保育園/菅原小学校/愛川中学校/厚木西高校/産能大学卒業
[職歴] 厚木市農業協同組合 その後、個人事業と農業の二足のわらじ
[活動] 愛川町消防団第3分団第1部を15年間務める/熊坂地区防災指導員/防災士



熊坂けんたろう

愛川町で実現したい 6つの公約

- ① 移動販売の確立
 - ② 高齢者の就職活動支援
 - ③ 義務教育の完全無償を徹底
 - ④ 道徳教育の充実
 - ⑤ コロナの影響を受けた店舗への支援
 - ⑥ 半原水源地跡地は住民の声を反映したものを
- 昭和45年11月3生まれ(52歳)●半原小学校卒業、愛川中学校卒業、厚木北高校卒業。令和元年、愛川町議選に出馬。今年3月まで4年間、宮本区馬場地区の副地区長として自治会運営に携わる。運送業30年、現在も大型ダンプに毎日乗っています。

議会も世代交代
愛川町[新時代]



無所属
花上いさお

愛川の未来を一緒につくろう!

必ず実施します! 町と一緒に推進します!

- 広報誌「ネクスト愛川」の定期発行
決まった日程で新聞に折込みます。1月、4月、7月、10月の最後の日曜日と致します。
- 町民との意見交換会の定期開催
議員個人としての意見交換・相談会を、毎月決まった日程、時間、場所で実施します。SNS、ネクスト愛川、チラシ、LINE公式アカウントで告知致します。
- 愛川町議会の更なる活性化
議会たよりの見やすさ向上、意見交換会の改善、常任委員会のインターネット配信化。議会活動においては、通年議会の推進、事務事業評価の方法を改善します。

あべ隆之 たかゆき 自民党公認

あべ隆之のプロフィール
昭和44年6月11日東京都北区生まれ15歳
明治学院高等学校卒業
明治学院大学経済学部商科卒業
東京医療専門学校卒業
あん摩マッサージ指圧師・鍼灸師
阿部鍼灸マッサージ院長

- 環境:住み心地良い安心安全な地域づくり
・公害の未然防止、空き家の利活用、自然との調和
・町道や県道の歩道整備などの安全対策強化
・急傾斜地や盛土の安全対策強化、災害備蓄の充実化
- 福祉:乳児から高齢者まで元気な町づくり
・子育て支援拡充、学校施設整備、進学機会の拡充
・地域包括ケアシステムの充実、成年後見制度のネットワーク、高齢者の就業機会創出と生き甲斐づくり
- 経済:町を豊かにする観光・地域振興拡大
取捨選択の高い農業へ、起業環境づくり、観光産業連携強化、中津川の河川包括活用制度の利活用

国や県・仲間達と取り組みます!

- 宮ヶ瀬湖内水面の利活用
- リア車両基地回送車の旅客化
- 小田急多摩線の延伸
- 小中学校の給食無償化
- 原則共同親権の推進



あべ隆之 たかゆき
自民党公認

愛川を住み続けたい町に!

岸上あつこの実績

- 小児医療費の助成(18歳まで拡大)
- 小・中学校特別教室へエアコン設置
- 小・中学校トイレの環境改善と洋式化
- AEDの屋外設置 ●音声自動応答装置の導入
- 防災教育の充実 ●防災マップネットシール作製
- 土のうステーション設置 ●電子図書館スタート
- 愛川町LINE公式アカウント開設
- コンビニ交付サービスの導入
- 期日前投票所の増設 ●防犯灯のLED化推進
- 高齢者補聴器購入費助成
- 自転車ヘルメット購入費用の一部助成
- 「おくやみ手続のご案内」冊子作製
- 半原公民館(ラビンプラザ) 土足入館
- ドライブレコーダー設置一部助成

女性・子育て・教育

- ・小・中学校給食の無償化
- ・幼児教育の無償化
- ・液体ミルクの防災備蓄
- ・5歳児健診の導入
- ・産後ケア事業(産後・デイスサービス)の拡充

まちづくり

- ・コミュニティ交通の充実
- ・小田急多摩線の延伸
- ・SDGsの推進
- ・食品ロス削減への取組み強化
- ・県道54号・63号・511号線の交差点・道路改良

福祉・医療・介護

- ・带状疱疹ワクチン接種の助成
- ・ヤングケアラー等への支援
- ・医療・介護の連携で地域包括ケア社会の充実
- ・産婦人科・眼科等診療科目の拡大
- ・24時間相談窓口・コールセンターの開設
- ・ひきこもり支援・相談体制の強化

防災・防犯・安心安全

- ・小・中学校体育館(避難所)へエアコン設置と環境整備
- ・被災者支援システムの早期導入
- ・防災ラジオの導入

【プロフィール】

- 1969年1月生まれ ●世田谷区出身、半原在住 ●私立八王子実践高等学校卒業
- 日本フットボール(株)退職 ●2015年愛川町議会議員初当選(現在2期目)
- 現職 ●児童福祉科ラジック・アコースティックギター
- インストラクター(バイザー)(初級) ●エビ・カニ・サマナー検定(2級)
- ラジオ体操指導員 ●食品衛生責任者

LINE X(旧Twitter) Facebook Instagram YouTube



公明党公認
岸上あつこ

いつでもどこでも身近な相談相手

小・中学校給食の無償化
有機・地場産野菜の活用

移動販売車や交通手段の拡充
などで高齢者の買い物支援

調整区域における
農地の活用

公共施設の耐震化
と防災対策強化

国民健康保険税の
18歳以下の均等割の廃止

5期20年、みなさんの身近な相談相手として、切実な願いをしっかりと受けとめ弱い立場の方々によりそい、要望実現に努めてきました。

子育て支援、高齢者、地域の要望にとりくみ、一歩ずつ実現してきました。これからも、願いあるところに駆けつけ、住みよい愛川町づくりに頑張ります。



Twitter, Facebook
で情報発信中↓

Profile

1954年福島県二本松市(旧安達郡東町)生まれ。相模女子大卒。国連NGO新日本婦人の会相模原支部事務局長など歴任。2003年愛川町議選で初当選、町議5期目。三増在住。教育民生常任委員長、議会運営委員長、総務建設常任委員長など歴任。趣味: 民謡、絵画鑑賞、野菜作り。4人の子育てをし、現在は夫と末娘と暮らす。

日本共産党
小林けい子



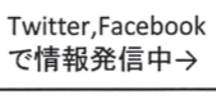
地域によりそい暮らしを応援

2期8年、「地域によりそい、暮らしを応援」をモットーに、みなさんの声を議会で取り上げ、要望の実現に努めてきました。これからも、一人ひとりの声を大切に、「子育て応援、老後も安心のまち・愛川」をめざし、みなさんと力合わせて全力でとりくみます。

小・中学校給食の無償化

通学用力バンの無償提供

公共施設の耐震化と防災対策強化



Twitter, Facebook
で情報発信中→

Profile

1956年横須賀市生まれ。愛川東中学校、県立相模原技術高等学校卒。自動車整備士として相模原市の整備工場で40年間勤務。2015年10月町議会議員選挙で初当選(現在2期)、総務常任委員会委員長および大山丹沢山系鳥獣等問題市町村議員連絡協議会副会長を務める。桜台区在住。趣味: 音楽・映画鑑賞、DIY。好きなアーティスト: ビートルズ、サザンオールスターズ。

買い物不便地域に移動販売車を
循環バスの充実・デマンドタクシーの導入

国民健康保険税の均等割を廃止・軽減

八管山・尾山など里地里山の保全

内陸工業団地の第二号公園の整備



日本共産党
鈴木しんすけ

一人の声を届けます!活かします!

皆さまの温かいご支援に支えられ、数多くの政策が実現できましたことにより感謝申し上げます。これからも皆さまの声をかたちにするため、さらに挑戦してまいります。

挑戦します!!

家計を守る経済対策

●物価高騰対策に全力

未来を守る

●学校給食の無償化

●幼児教育の無償化

●5歳児健診の導入

●不登校児童・生徒への支援強化

●ヤングケアラー等への支援

●ひきこもり支援・相談体制の強化

●災害備蓄品に液体ミルク導入

●産後ケア事業(宿泊・デイサービス)の拡大

いのちを守る

●24時間相談コールセンターの開設

●防災ラジオの導入

おきざりにしない社会

●高齢者の外出交通支援の拡充

●フードバンクの充実

暮らしに安心を

●医療・介護の連携で地域包括ケアの充実

●産婦人科、眼科等診療科目の拡大

●带状疱疹ワクチン予防接種の助成

実現しました!!

●小児医療費を18歳まで無償化

●高齢者補聴器購入費の助成

●徘徊高齢者見守り支援事業

●住民課に翻訳機導入

●口腔がん個別検診・胃がんリスク検診導入

●健康・愛川支え合いポイント事業

●ふれあい戸別収集(ゴミ)の導入

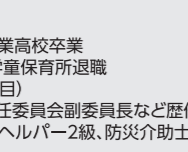
●電子図書館の導入

●自転車専用ヘルメットの購入費助成

●小中学校特別教室にエアコン設置

●AEDを公共施設屋外設置で24時間利用可能に

【佐藤りえのプロフィール】
●1957年沖縄県出身 ●沖縄県立那覇商業高校卒業
●中京短期大学卒業 ●埼玉県立上野原高等学校退学
●2011年愛川町議会議員初当選(現在3期目)
●総務建設常任委員会委員長、教育民生常任委員会副委員長など歴任
●監査委員 ●幼稚園教諭2級、保育資格、ヘルパー2級、防災救助士



LINE X(旧Twitter) Facebook YouTube

Rie Sato
佐藤りえ
公明党公認



行政との橋渡し

プロフィール
S38 川崎市多摩区生田 生まれ
成城大院修士/東工大院博士
H15 町議会議員初当選
R1 町議会議員5期目当選
職歴 相模女子大学・駒澤大学・
関東学院大学講師、他歴任
社会福祉士、介護福祉士、
町国民健康保険協会の会長、
厚木愛甲環境施設組合議員



やまなか
山中
無所属
60歳
まさき

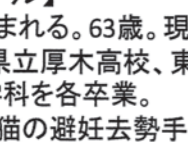
【実績】 監査委員として行財政チェック！
議員5期で一般質問61回敢行!!
●幼児教育充実と保育士の待遇改善
幼児教育(R4年9月・H28年12月)、若年女性の人口動態(H30年6月)、スクールバス(H29年6月)、認定こども園(H29年3月)、就学前児童のハンディキャップ(H23年12月)ほか
●障害・高齢福祉の充実と展開
墓地行政(R元年9月)、多死社会(H30年9月)、介護人材不足(H30年3月)、高齢者の生きがいづくり(H29年9月)、障がい者支援施設運営(H28年9月)ほか多数
●新しい発想で自主財源の創出
企業版ふるさと納税(R4年12月)、宮ヶ瀬ダム周辺地域振興(H31年3月)、大規模製造業の流出防止策(H30年9月)、林業大学の誘致(H29年3月)ほか多数

具体的な政策を提案します

- 飼い主のいない猫の助成金制度の改革**:手術後申請の復活を目指す。第1歩として、即日許可制度に改める。予算も増やす。
- 災害に強い愛川町**:実働訓練の充実。町内会加入者・未加入者の協調による町作り。
- 小中学生が安心して通学できるために**:町巡回バス事業を拡大。スクールバス購入。
- 清潔で静かな生活環境整備の実現**:ゴミ集積箱の町予算での設置、戸別収集の検討。落書きを徹底的に消す。違法改造車の騒音対策を進める。
- 信頼される役場組織・議会を目指す**:待ち時間短縮。議員との連絡方法しやすくする。
- 差別を許さず、弱者の味方になる町政**:愛川町役場でハラスメント防止宣言を実行し、町内各事業所に波及させる。小中学校でのハラスメント防止宣言を実行する。
- 外部委託事業を制限し将来につながる為の財政支出の実現**:半原水源地跡地は、**スケートパークを建設**。生涯スポーツとして、**自転車トレーニング、ボルダリング、ダンススタジオなどのスポーツ施設を建設し、町民が利用しやすくなるものにする。**

【いまほこ君雄のプロフィール】

◆1959年10月25日、田代に生まれる。63歳。現在まで田代で過ごす。
◆田代小学校、愛川中学校、県立厚木高校、東京造形大学造形学部映像専攻、東京農工大学農学部獣医学科を卒業。
◆獣医師免許取得後、現在は猫の避妊去勢手術の診療所で獣医師として働く。 [ホームページ]



LINE X(旧Twitter) Facebook YouTube

無所属
いまほこ君雄
きみお



あなたの一票が愛川町を変える!

MANIFEST
幼稚園・保育園の送迎サポートやランドセル等購入費の補助、給食費の無償化等により、「子育てをすんなら愛川」と思っていたらできるまちづくりを目指します。
町内循環バスは新規路線開拓や増便、タクシー利用券は年齢制限の緩和(現在は80歳以上のみ対象)や使用制限の撤廃により、交通機関の利便性を向上させます。また町内から大学や大学院へ通学する学生に通学交通費の一部を補助することで、若い世代が定住しやすくなります。

プロフィール
氏名: 茅大夢(かやひろむ)
生年月日: 平成7年1月7日
趣味: 将棋、ゴルフ
中津保育園
菅原小学校
愛川東中学校
神奈川県立厚木高校
中央大学法学部法律学科
2020.12~現在 弁護士業務に従事

かやひろむ選挙事務所
〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 2179-1
046-239-4994
Email: info@h-kaya.com HP: https://h-kaya.com



かやひろむ
無所属
28歳

ひとりのために徹して動き働く!

女性・子育て・教育
●小・中学校給食の無償化
●幼児教育の無償化
●液体ミルクの防災備蓄
●5歳児健診の導入
●産後ケア事業(宿泊・デイサービス)の拡大

防災・防犯・安心安全
●小・中学校体育館(避難所)へエアコン設置と環境整備
●被災者支援システムの早期導入
●防災ラジオの導入

プロフィール
●1953年:長野県生まれ
●1975年:駒沢大学卒業
●2007年:愛川町議会議員初当選(現在4期目)
●2011年:議会運営委員会委員長
●2013年:総務建設常任委員会委員長
●2015年:監査委員
●2017年:副議長
●2021年:議会改革推進特別委員会委員長
●現在:公明党愛川支部支部長
神奈川県建物取引業協会顧問議員

福祉・医療・介護
●带状疱疹ワクチン予防接種の助成
●24時間相談窓口・コールセンターの開設
●ヤングケアラー等への支援
●医療・介護の連携で地域包括ケア社会の充実
●ひきこもり支援・相談体制の強化
●産婦人科、眼科等診療科目の拡大

まちづくり
●コミュニティ交通の充実
●小田急多摩線の延伸
●SDGsの推進
●食品ロス削減への取組み強化
●県道54号・63号・511号線の交差点・道路改良

実現しました!
●小児医療費の助成:令和5年9月から所得制限無しで助成対象を18歳まで拡大
●電子図書館がスタート、電子書籍を貸し出し
●自転車ヘルメット購入費助成を全年齢へ拡大
●高齢者用補聴器購入費の助成(上限2万円)

●AEDの屋外設置で24時間対応
公民館他6か所
●音声自動応答装置の導入で野外防災無線を確認
●期日前投票所の増設 中津・半原公民館
●防犯灯にLEDをリース契約で早期導入



井出かずみ
公明党公認



子ども・子育て徹底応援 福祉を充実 地域コミュニティの活性化 自民党推薦

私は母子家庭に育ち、民間企業で働きながら共働きで子育てをしている普通の町民です。同じ世代の声を、私と同じ普通の町民の声を町政に届けます。そして、今まで町を支えてくれた世代の方へ感謝の心を持って丁寧に課題解決に取り組んでまいります。
現役世代が責任を持って未来を創る。そして次の世代へ

1982年6月1日生まれ 41歳 妻・長女(小5)次女(小2)・母との5人暮らし
相模原市生まれ、幼稚園の時に愛川町へ。中津小、東中 相模原工業技術高校を卒業し製造業・飲食業・運輸業などの経験を経て2019年10月愛川町議会議員選挙に挑戦したが落選。その後、障がい者就労継続支援事業所(B型)に生活支援員として従事し、現在は訪問介護員
●ボランティア活動
平成25年~あいかわ町災害ボランティアネットワーク会員・愛川国際交流クラブ会員。他に学習支援教室スタッフ・MOA児童作品展実行委員・第5次愛川町総合計画後継基本計画ワークショップメンバー等を務めました



にらさわ
たかひろ
無所属

誰一人取り残さないというけれど・・・

できたこと・できなかったこと(ごく一部紹介します)

①災害対策

助成が出るようにしたけど、まだ放置されている所もあり、心配です。



⑤人・農地プラン

人の育成や農地整備に予算をつけました。が、儲ける農業づくりにしなくては。



ぼくの信念

議会に、みなさんの知らない協議会があります。個人情報もあり仕方ない面もありますが「知らない」の悪用も出来ます。4年間の決算として、開かれた議会に全力投球します。

プロフィール

●昭和18年、東京生まれ、虚弱児、学力逼迫児、早大卒(2浪で)海外視察旅行者をへて塾経営
●妻の死の後継ぎで、障がい者ボランティアなど



詳しくは
ブログを
チェック

②稼げるまちづくり

ふるさと納税で提案し、増やしたが、起業支援や民間との連携などによる歳出抑制策にやり残しがいっぱいです。

⑥囲碁・将棋のまちづくり

高齢者には効果の高い認知症対策。子ども覚えれば、受験に苦労しません。いろんな検証はしたけど、理解されず、残念でした。

③盛土の危険

ぼくが川北住民に知らせたのが始まりですが、農地のごみを埋める、偽装盛土のあります。

⑦高齢者福祉

子育て支援に比べ大遅れと訴えています。低い支援金と物価高、残された課題は山積みです。

④共生社会

LGBTのトイレ対策など、国より先に提案したが、高齢者、障がい者など、取り残されていて、まだ共生になっていない。



⑧ごみ処理問題

8年前から「プラごみは再生されてない」と訴え、ペットボトルは再利用されるようになりました。が、町に提案すべきはまだいっぱい。



たまり
玉利まさる

ふるさととの未来を築く 大切な選挙です。

あなたの声を貴重な 一票に託してください。